

## 事業報告書

1 支援団体名	噂の土木応援チームデミーとマツ
2 事業名称	土木体験イベント『探検！立野ダムを食べつくせ！』
3 実施日時	2021年11月20日(土)
4 実施場所	立野ダム工事ヤード及び関連施設(熊本県)
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>新型コロナウイルスの感染・拡大が落ち着いている時期にタイミングよく対面でイベントを開催することができました。実施にあたっては、立野ダム工事事務所と協議し、参加資格は熊本県内在住10名限定、ダムカレーの試食を中止など当初計画より規模を縮小して開催しました。9名の申込があったもののキャンセルがあり5名の参加がありました。イベントは、デミーとマツが土木と防災について、立野ダム工事事務所職員が立野ダムの秘密について講義を行いました。その後、現場ヤード内をバスで移動しながらダム堤体に使うコンクリートの品質確認、高台から現場ヤードの見学、実生の森プロジェクトとして藪椿の苗木の植えつけ体験、ダム完成のVR映像体験、そして最後に全員で立野ダム式万歳を行いました。</p> <p>国民に広く立野ダム建設について伝えることを目的として、イベントとは別に動画撮影を行いました。動画の構成は、①現場の紹介、②コンクリートの品質確認、③実生の森プロジェクト、④防災寸劇、⑤ダム式万歳の流れでコミディ的に大人も子供も楽しく視聴できる工夫をした。また、動画ではチビデミーに協力してもらいました。</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>イベント後にとったアンケートでは「立野ダムができるまで応援しています」「普段入ることができない現場を見れてとても楽しかった」「いつもありがとうございます。これから寒くなるので気をつけてください」「がんばってすごいダムをつくってね」などダム建設やダム建設で働く人に温かい応援メッセージを頂きました。</p>
6 参加内訳	総人数 23名
	(1) 主催者参加 3名
	(2) 日本人参加((1)を除く) 20名
	(3) 外国人参加((1)を除く) 0名
7 今後の方針	デミーとマツは令和5年度の立野ダム完成まで継続的に土木体験イベントを実施することで立野ダムの必要性ならびに土木の使命と価値を伝えていきます。そのため、今後も立野ダム工事事務所、立野ダム建設JVと連携しながら工事進捗に合わせて年に1回は同規模のイベントを実施します。

イベントチラシ



講義の様子



苗木の植えつけ



コンクリート品質試験



現場見学ツアー



集合写真

